実施日 令和6年 11月 22日 (17:30~18:30)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンハ゛ー 村崎、東野、高野、田名部、森本、原、帰山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

	個人チェック集計欄	よく	なんとか	あまり	ほとんど	合計(総人数)
四八ノエツク 朱司 惻		できている	できている	できていない	できていない	日日(小心八致)
0	前回の課題について取り組めましたか?	2人	0人	4人	1人	7人

前回の改善計画

- ・定期的に(初期、6ヶ月ごとのカンファレンス時)「主介護者介護負担アセスメントシート」を活用する。
- ・利用者からの情報を個人ファイル(ピンクの板)に記入し共有する。

前回の改善計画に対する取組み結果

5月からケアマネが変更したことによりご家族の方と直接お会いし、困りごとなども含め相談を受けたため、新規の方に関して「主介護者介護負担アセスメントシート」は使用していない。 I CT 化に伴い利用者情報 や共有の必要なことは従来の手書きのファイルではなく iPad への入力に移行となり共有している。

	個人チェック集計欄		なんとか	あまり	ほとんど	合計 (総人数)
			できている	できていない	できていない	百計 (総八級)
	本人の情報やニーズについて、利用					
1	開始前にミーティング等を通じて	2	4	1	0	7
	共有していますか?					
	サービス利用時に、本人や家族・介					
2	護者が、まず必要としている支援が	2	4	1	0	7
	できていますか?					
	本人がまだ慣れていない時期に、訪					
3	問や通いでの声掛けや気遣いがで	4	3	0	0	7
	きていますか?	4	3	0	0	1
	本人を支えるために、家族・介護者					
4	の不安を受け止め、関係づくりのた	2	3	2	0	7
	めの配慮をしていますか?					

・職員間での情報の共有がスムーズになった。初期利用の利用者への対応は不安や他利用者との<mark>関わり</mark>に配慮し対応できている。家族や介護者からの相談はケアマネからの情報や送迎時に聞いたことを共有し対応ができた。

できていない点

- ・急な利用の開始で情報収集がすぐに行えず、共有が遅れた。
- ・シフト体制や訪問で人員が少なくなるためミーティングがなかなかできない。
- ・家族とあまり話す機会がなく困りごとや、相談を受けることができない。(あまり送迎に出ない職員より)
- ・異動に伴い、既存の利用者情報の把握に時間がかかり共有が遅れた。(ケアマネ)

次回までの具体的な改善計画

・小規模としての柔軟な対応(通い、訪問、泊り)を限られた人員で対応するため職員が集まれる時間が少ないが、毎日、決められた時間(15分)をミーティング時間として継続し迅速な対応を行えるようにする。

実施日 令和6年 11月 22日 (17:30~18:30)

2.「~したい」の実現(自己実現の尊重)

メンハー 村崎、東野、高野、田名部、森本、原、帰山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

	個人チェック集計欄	よく	なんとか	あまり	ほとんど	合計(総人数)
	個人チェック集計欄		できている	できていない	できていない	日日(市立八数人)
0	前回の課題について取り組めましたか?	1人	4 人	2 人	0人	7 人

前回の改善計画

・利用者の担当介護員がそれぞれの目標を立てているので担当以外の介護員もその目標を確認し日々の交わりをもつようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果

・iPad を使用して、日々の状況の変化を発生の都度、入力することで情報共有をスムーズに行うことができるようになった。目標も iPad に入力し確認できるようにした。介護職員も積極的にカンファレンスに参加することで新たな情報や関わり方のきっかけを見つけることができた。

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
1	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	4	2	0	7
(5)	本人の当面の目標「~したい」が わかっていますか?	1	4	2	0	7
3	本人の当面の目標「~したい」を 目指した日々のかかわりができ ていますか?	1	2	4	0	7
6	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、 次の対応に活かせていますか?	1	5	1	0	7

- ・担当利用者のケアプランを確認できた。
- ・利用者の得意とすることや好きなことを提案し対応できている。
- ・時々のミーティングで情報を共有している。
- ・ケアプランは本人、家族の思いを反映させて作成している。

できていない点

- ・利用者の介助の方法や支援内容は理解しているが細かい好みまでは理解できていない。
- ・あまり、ミーティングの時間が取れない。
- ・利用者の基本台帳をゆっくり確認する時間が取れない。

- ・毎日のミーティング(15分)継続して行い、月1回の小規模会議を継続する。
- ・日々の知り得た情報は口頭で 1 部の職員間で共有するのではなく iPad に記録を残し、申し送り機能で出勤時に確認を行う。

実施日 令和6年 11月 22日 (17:30~18:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 村崎、東野、高野、田名部、森本、原、帰山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

	佃人壬二、九年計堰	よく	なんとか	あまり	ほとんど	合計(総人数)
	個人チェック集計欄		できている	できていない	できていない	百司 (松八数)
0	前回の課題について取り組めま	2 /	4 1	1 Å	0 1	7 1
	したか?	2 人	4 人	1 八	0 人	1人

前回の改善計画

・利用者それぞれの価値観を受け入れ生活環境を安全に過ごせるように交わる。

前回の改善計画に対する取組み結果

・ご利用車が自宅に於いても訪問の対応により自立した生活を送ることができた。状況の変化に合わせながら環境整備を行い想いに寄り添った支援が行えた。

	box 1 d 1100	よく	なんとか	あまり	ほとんど	A =1 ((0 + W()
	個人チェック集計欄	できている	できている	できていない	できていない	合計 (総人数)
	本人の自宅での生活環境を理解					
1	するために「以前の暮らし方」が	0	4	3	0	7
	10個以上把握できていますか?					
	本人の状況に合わせた食事や入					
2	浴、排せつ等の基礎的な介護がで	3	3	1	0	7
	きていますか?					
	ミーティングにおいて、本人の声					
3	にならない声をチームで言語化	3	4	0	0	7
	できていますか?					
	本人の気持ちや体調の変化に気					
4	づいたとき、その都度共有してい	5	2	0	0	7
	ますか?					
	共有された本人の気持ちや体調					
5	の変化に即時的に支援できてい	3	3	1	0	7
(3)	ますか?					1

- ・本人の思いや体調、生活環境の変化に応じて職員間で共有を行い早めの対応として柔軟なサービス内容に 変更を行った。
- ・体調や状態の変化を常に観察できている。
- ・本人にとってどのような支援方法が適しているのかを考え、実現できている。

できていない点

- ・以前の暮らしについて全員 10 個以上の理解はできていない。
- ・本人の身体状況から考えられるリスクが全員は把握できていない。

- ・本人、家族から聞いている会話から見つかった何気ないことでも情報としきちんとわかりやすく記録し共 有につなげる。
- ・体調の変化は感染症予防対策も含め気づいた時点で迅速な対応を行い、職員間の共有と引継ぎをきちんと 行うことで利用者の安全と安心につなげる。

実施日 令和6年 11月 22日 (17:30~18:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 村崎、東野、高野、田名部、森本、原、帰山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
		(0,(1,0)	(0,1,0)	(6 (1.121)	(6 (1.41)	
0	前回の課題について取り組めましたか?	1人	3 人	3 人	0人	7 人

前回の改善計画

・地域の資源や行事の把握(公民館・地区行事等)と本人の状態をすり合わせ、また、どうしたら地区行事への参加ができるか考える。

前回の改善計画に対する取組み結果

・人員が少なく参加の難しいイベントもあったが、少人数に分けてイベントに参加することができた。町内のサロンから声掛けがありゲームや園児を交えた行事にも参加することができた。

	個人チェック集計欄		なんとか	あまり	ほとんど	合計 (総人数)
	,	できている	できている	できていない	できていない	H K1 (762) 7390
1)	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	5	1	0	7
2	本人と、家族・介護者や地域との 関係が切れないように支援して いますか?	1	4	2	0	7
4	事業所が直接接していない時間 に、本人がどのように過ごしてい るか把握していますか?	0	6	1	0	7
4	本人の今の暮らしに必要な民生 委員や地域の資源等を把握して いますか?	0	3	4	0	7

- ・送迎時や訪問時など施設以外での関わりを通して生活の状況を見ることができている。
- ・遠方の家族には定期的に話で状況を伝えており、できることの支援を依頼している。
- ・利用者のご近所や民生委員との関わりがある。

できていない点

- ・1人で外出している時や利用日以外の時間の過ごし方は把握できていない。
- ・利用者の自宅の近隣にどのような社会資源があるか、1人1人調べることができなかった。

次回までの具体的な改善計画

・地域の社会資源の洗い出しを行い、利用者との結びつきを見直す。普段の会話の中から利用日以外の過ごし方を聞いて情報の共有を行う。

実施日 令和6年 11月 28日 (17:30~18:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

パパー 村崎、東野、高野、田名部、森本、原、帰山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

	(田) チュック (年記) 関	よく	なんとか	あまり	ほとんど	合計 (総人数)
個人チェック集計欄		できている	できている	できていない	できていない	合計 (総人数)
0	前回の課題について取り組めましたか?	0人	5 人	2 人	0人	7人

前回の改善計画

- ・令和6年度は実地指導予定。
- ・現状以上に柔軟な支援対応ができるように小規模多機能型居宅介護の体制を整えていく。
- ・災害時、感染時の事業継続(BCP)の研修と訓練を年2回行う。

前回の改善計画に対する取組み結果

・実地指導に関しては特別な指導はなかったが、計画書や他の記録の仕方のアドバイスをもらった。週末の利用や定期的な泊りの受け入れも行い、本来の小規模らしいサービスが行えた。現時点で、BCPの研修と訓練を1回ずつ実施済で、年度内に、研修と訓練を1回ずつ実施予定。

	個人チェック集計欄		なんとか	あまり	ほとんど	合計 (総人数)
	個人 テエック 果計 懶	できている	できている	できていない	できていない	百計(総八剱)
1)	自分たち事業所だけで支えよう					
	とせず、地域の資源を使って支援	1	3	3	0	7
	していますか?					
	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿	4	3	0	0	7
2	泊」が妥当適切に提供されていま					
	すか?					
	日々のかかわりや記録から本人		0	0		7
	の「変化」に気づき、ミーティン	E				
2	グ等で共有することができてい	5	2		0	1
	ますか?					
	その日・その時の本人の状態・ニ	6	1	0	0	7
4	ーズに合わせて柔軟な支援がで					
	きていますか?					

- ・ 必要に応じて訪問看護、訪問リハビリ、訪問診療など他の事業所を利用しながらサービスの提供が行えている。
- ・通い、訪問、宿泊のサービスを必要に応じて提供できている。
- ・利用者の変化や気づきは iPad に入力し共有できている。

できていない点

- ・BCP の訓練が行えていない。
- ・時々のミーティングは行えているが毎日はできていない。
- ・利用者それぞれの社会資源の把握があまりできていない。

次回までの具体的な改善計画

・普段の関りから利用者本人の社会資源を見つけ出し、今後の対応に役立てるだけでなく BCP の資料としてもわかりやすいように一覧表でまとめ直す。

実施日 令和6年 11月 28日 (17:30~18:30)

6. 連携·協働

メンハ・ 村崎、東野、高野、田名部、森本、原、帰山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
0	前回の課題について取り組めましたか?	4 人	3 人	0 人	0 人	7人

前回の改善計画

- ・勝山きらめきでのイベント (祭りや家族会等)を再開していく。
- ・利用者の地区の活動へ職員も一緒に参加。

前回の改善計画に対する取組み結果

・勝山きらめき 10 周年祭として祭りを開催することができた。地域の団体の参加もありコロナ渦から 5 年 ぶりの開催となった。地域の活動は草取り、ミラー磨きに参加した。

	個人チェック集計欄		なんとか	あまり	ほとんど	合計(総人数)
	III/ C/// / /KHTIM	できている	できている	できていない	できていない	H #1 (1457 1394)
1)	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	4	1	1	1	7
2	自治体や地域包括支援センター との会議に参加していますか?	2	1	2	2	7
3	地域の各種機関・団体(自治会、 町内会、婦人会、消防団等)の活 動やイベントに参加しています か?	3	3	1	0	7
4	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	3	1	3	0	7

・5年ぶりに祭りを開催することができた。ステージ発表の団体や協力してくれた地域とのつながりが広がった。地域の子供たちの参加もあった。こちらからも地域の催しに参加できている。

担当者会議には職員も参加し情報の共有ができている。

自治体の会議にはケアマネが参加している。

できていない点

- ・利用者以外の地域住民や子供だけが訪れることはあまりない。
- ・利用に関係のないことでの地域住民の訪問はない。

次回までの具体的な改善計画

・感染症の予防を行いながら利用者との交流を目的として、ボランティア団体や地域の保育園や学校に事業 所へ足を運んでもらうように働きかけを行う。

実施日 令和6年 11月 28日 (17:30~18:30)

7. 運営

メンバー 村崎、東野、高野、田名部、森本、原、帰山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

(四) エー・ハケ作引・棚		よく	なんとか	あまり	ほとんど	合計(総人数)
	個人チェック集計欄		できている	できていない	できていない	合計(総人数)
0	前回の課題について取り組めましたか?	1人	3 人	3 人	0人	7人

前回の改善計画

- ・苦情はなかなか訴えにくいと思うがその苦情が質の向上、利用者の権利擁護につながる大切なことだと理解していただけるようにする。モニタリング時、運営推進会議時に折に触れ伝えていく。
- ・苦情セミナーへの参加。

前回の改善計画に対する取組み結果

・直接のお申し出(苦情)はなかった。本人や家族からのご意見、ご要望はその都度対応し職員間で共有を行った。

個人チェック集計欄		よく	なんとか	あまり	ほとんど	合計(総人数)
			できている	できていない	できていない	Ц FI (№5/ С 35X)
1)	事業所のあり方について、職員と して意見を言うことができてい ますか?	3	2	2	0	7
2	利用者、家族・介護者からの意見 や苦情を運営に反映していますか?	3	3	1	0	7
3	地域の方からの意見や苦情を運 営に反映していますか?	1	3	3	0	7
4	地域に必要とされる拠点である ために、積極的に地域と協働した 取組みを行っていますか?	1	4	2	0	7

- ・新規相談に来られた方や問い合わせのあった場合、小規模多機能の取り組みについてきちんと説明を行うことができている。
- ・本人、家族からの意見や要望を聞いて適切なサービスの提供を行うことができている。 地域や行政との情報共有として運営推進会議を開催している。

できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・意見を聞くことや要望の対応は限られた職員が対応をしており、小規模多機能の説明をきちんと行うことに自信がない。
- ・運営推進会議にも限られた職員の参加となっており参加したことがない。

- ・小規模で働く職員が小規模多機能のサービスを理解し、相談があった時は、特徴をわかりやすく説明ができるようにする。
- ・小規模多機能の職員として地域とつながりを持てる機会を大切にし、職員が交代で運営推進会議にも参加していく。

実施日 令和6年 11月 28日 (17:30~18:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 村崎、東野、高野、田名部、森本、原、帰山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく	なんとか	あまり	ほとんど	合計(総人数)
		できている	できている	できていない	できていない	LI FI (PO/CAA)
	前回の課題について取り組めま					
0	したか?	2 人	1 人	3 人	0 人	7 人
		2 / (٥٫٠	٠٫٠	. , ,

前回の改善計画

・利用者の為に自分は何のスキルアップが必要か考えていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・内部研修はきちんと受けている。外部研修は資格取得に必要な研修を受ける職員が優先となり回らないことから研修に出ることは難しい。
- ・動画研修は受講することができた。

個人チェック集計欄		よく	なんとか	あまり	ほとんど	Δ≥L (%) L ¥6\
	心 人アエック 集 計		できている	できていない	できていない	合計(総人数)
1)	研修(職場内・職場外)を実施・ 参加していますか	2	4	1	0	7
2	資格取得やスキルアップのため の研修に参加できていますか	2	2	3	0	7
4	地域連絡会に参加していますか	1	0	3	3	7
5	リスクマネジメントに取組んで いますか	1	4	2	0	0

- ・内部研修も外部研修もできている。
- ・スキルアップのための自己学習ができている。
- ・小規模会議の際、2つずつみんなで課題となっていることの学習会を行っており、報告書を提出している。

できていない点

- ・リスクマネジメントの理解がまだできていない。(12月に学習会実施)
- ・外部研修に行くことができていない。

次回までの具体的な改善計画

・Z00M での研修にはできるだけ参加を行うようにする。外部研修についてはできるだけ参加し小規模会議 にて他の職員に報告を行う。

実施日 令和6年 11月 28日 (17:30~18:30)

9. 人権・プライバシー

メンハ・ 村崎、東野、高野、田名部、森本、原、帰山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく	なんとか	あまり	ほとんど	△卦 (※ l 粉)
		できている	できている	できていない	できていない	合計(総人数)
	前回の課題について取り組めま					
0	したか?	1人	5 人	1人	0 人	7人

前回の改善計画

- ・利用者の尊厳の保持を重視して日々の言葉がけや介助を行う。
- ・各種項目の研修に参加する。
- ・高齢者虐待防止の委員会の開催・研修。

前回の改善計画に対する取組み結果

・利用者の尊厳の保持を尊重した対応を行っている。虐待防止の委員会の設置し研修も行っている。

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
1	身体拘束をしていない	5	2	0	0	7
2	虐待は行われていない	5	2	0	0	0
3	プライバシーが守られている	4	3	0	0	7
4	必要な方に成年後見制度を活用 している	0	0	0	7	7
5	適正な個人情報の管理ができて いる	4	3	0	0	7

- ・虐待防止の研修は必須であり、きちんと行えている。
- ・利用者への声掛けや介助の際、言葉がけを意識して行っている。
- ・利用者1人1人を大切にしている

できていない点

- ・成年後見制度を利用している対象の利用者はいない。
- ・慣れ親しんだ利用者に対して友達口調になってしまうことがある。

- ・人員が少なく余裕が持てないこともあり、口調が強めになるときがあるため早急に人員確保ができるよう 引き続き募集を行う。
- ・1人1人が意識し友達言葉にならないよう意識して関わるようにする。